

令和 8 年 8 月 20 日

物流・自動車局安全政策課

運行管理業務の一元化における運行管理者選任数に係る実証実験など 運行管理高度化の検討を行います！

～令和 8 年度 第 1 回「運行管理高度化ワーキンググループ」の開催～

運行管理業務の一元化における運行管理者選任数に係る実証実験結果を踏まえた今後の方向性等について議論し、運行管理の高度化に向けた更なる検討を行います。

自動車運送事業者は、輸送の安全確保のため、営業所毎に運行管理者を配置し、運転者に対する乗務前後の点呼や運行中に必要な指示等の運行管理を、原則対面で行っています。

他方、近年、運行管理に活用可能な情報通信技術（ICT）の発展は目覚ましく、運行管理における安全性の向上、労働環境の改善、人手不足の解消等に向けた手段として ICT の活用が注目を集めており、国土交通省では、運行管理業務の高度化に向けた検討を行っているところです。

第 1 回ワーキンググループでは、今年度の進め方や、運行管理業務の一元化における運行管理者選任数に係る実証実験結果を踏まえた今後の方向性等について議論し、運行管理の高度化に向けた更なる検討を行います。

記

1. 日 時 : 令和 8 年 8 月 24 日（月）15:00～17:00
2. 形 式 : 対面及びオンライン形式
3. 議題等 : (1) 今年度の運行管理高度化ワーキンググループの進め方について
(2) 同一事業者内での運行管理業務の一元化における運行管理者選任数の考え方について
(3) 事業者を跨いだ運行管理業務の一元化について
(4) 遠隔点呼・自動点呼の活用・周知実態の調査について
(5) 次世代運行記録計に係る実証事業等について
(6) その他
4. 委員等 : 別紙のとおり

※ 検討会資料及び議事概要は、後日、下記の国土交通省ウェブページに掲載します。

https://www.mlit.go.jp/jidosha/jidosha_tk2_000082.html

※ 会議は非公開ですが、冒頭のみオンライン傍聴が可能です。オンライン傍聴を希望される方は、**8月21日（金）15時まで**に以下の送付先に名刺のスキャンデータを添付してメールでご連絡ください。

（送付先）mlit_kentoukai_unkoukanri_fy2026★nri.co.jp ※「★」を「@」に置き換えてください。

【問合せ先】

物流・自動車局安全政策課 溝手、植野

代表：03-5253-8111（内線：41613）、03-5253-8565（直通）

運行管理高度化ワーキンググループ

委員等名簿

【委員】

伊藤	昌毅	東京大学大学院情報理工学系研究科附属ソーシャル ICT 研究センター准教授
今井	猛嘉	法政大学大学院法務研究科 教授 / 弁護士
上田	享	公益財団法人大原記念労働科学研究所 協力研究員
大橋	直弘	公益社団法人全日本トラック協会 交通・環境部 部長
小田切	優子	東京医科大学公衆衛生学分野 講師
小野	秀昭	株式会社運輸・物流研究室 取締役フェロー
加藤	博和	名古屋大学大学院環境学研究科 教授
齋藤	永能	公益社団法人日本バス協会 常務理事
吉村	幸治	一般社団法人全国ハイヤー・タクシー連合会 業務部長

(五十音順、敬称略)

【オブザーバー】

星野	治彦	日本貨物運送協同組合連合会 専務理事
----	----	--------------------

【行政】

国土交通省物流・自動車局安全政策課（事務局）、旅客課、貨物流通事業課